



「福部未来学園」開校まであと4か月あまり。

平成28年4月の「福部未来学園」開校に向け、小学校、中学校それぞれのPTA執行部が合同で集まり、今後のPTA活動について話し合いを進めています。

そこで、今回、アンケートに気になることとして多くの方が回答された行事のこと、制服のこと、役員のこと、いったいどうなっているのだろうと疑問をお持ちの保護者の声にこたえるため、現段階でわかっていること、決まっていることをまとめました。

幼・小・中すべての園児・児童・生徒が同じ敷地内で過ごすようになるのは、最短で平成30年4月の予定です。それまでは、「福部未来学園」小学校、「福部未来学園」中学校として、子どもたちも合同でしていくこと、別々に行うことがあるようです。

なお、大きく変わることで、4月から新科目「みらい科」が加わります。詳しくは、今後学校から説明がありますので、お楽しみに。もちろん詳しくは市報挟み込みの「幼小中一貫校 Q&A 6号」をご覧ください。



「福部未来学園」 完全実施に至るまで

- 平成25年1月 第11期校区審議会中間とりまとめで福部中学校が校区再編緊急度Aとして、対策の検討を促される
- 平成26年6月 「福部の教育を考える会」が、鳥取市長に要望書を提出
- 10月 校区審議会答申
- 12月 「福部地域幼小中一貫校推進委員会」設立
- 平成27年9月 学校名が「福部未来学園」に決定
- 平成28年4月 施設隣接型一貫校開始
- 平成30年4月 施設一体型一貫校開始(予定)



PTA活動について

施設一体型の一貫校になるまでは、これまで通り、小学校PTA、中学校PTAとして、役員を選出を行い、行事も基本的には別々に行う予定です。

平成30年4月を見据えて、規約をはじめ、役員編成、選出方法、PTA行事、予算を、決定していきます。



制服・学校行事など

みなさんの関心の高い制服、体操服などにつきましては、学校に保護者アンケートの結果を渡しています。

今後、みなさまの意見を参考に、具体的な案が学校から示される予定です。

入学式、卒業式などの学校行事も、一体型になるまでの当面は現行通り行われるようです。